



保育園では、どのようにして取り組んでいるのか紹介します。



- ・野菜を育て、食べ物の大切さ、ありがたさを知る。
- ・バランスのよい食事の提供。
- ・栄養指導を受け、身体に興味を持つ。
- ・食品一つひとつ大切に食べよう。
→苦手な物も食べてみようとする。



- ・手洗い、うがいなどを、行い清潔に過ごす。
- ・身体測定、健診を受ける。
- ・午睡チェック・アレルギー対応。
- ・身体を使った遊びや、戸外の空気に触れて遊び、健康な身体作りを行う。
- ・鼻を拭いたり、汚れを落とす。(自分の健康に興味を持っていく)



- ・様々な遊びを経験させていく。
- (土・虫・植物との触れ合い、様々な行事への参加など)
- ・絵本、紙芝居などの読み聞かせ。
- ・文字や数に遊びの中で触れる。
- ・あたり前の挨拶を、あたり前にしよう。



- ・一人ひとりの個性を大切に。
- ・活動の中で選択肢を設け、自由に選ばせる。(色、遊びなど)
- ・男だから女だからという決めつけをしません。



- ・クラスや性別、国籍など関係なく、仲良く遊ぶ。
- ・言語の違いがある場合には、より丁寧に説明し対応する。(ひらがなで記入したり、ポケットクによるコミュニケーション)



- ・防災マップの設置。
- ・人と人の出会いを大切にし、保育園大好き！この町が大好き！という意識を持てるようにしていく。



- ・再利用紙を使って折り紙やお絵かき。
- ・廃材(空き容器や紙パック等)を遊びに利用していく。
- ・リデュースを意識し事務用品を選ぶ。
- ・ペーパータオルを大切に使う。
- ・個人の道具箱を使用し、自分の物を責任を持って使う。



- ・生き物の扱い方、生命の大切さを伝えていく。
- ・花壇や植え込みを増やし、遊びの中で自然と触れ合えるようにしていく。
- ・野菜を育てる。
- ・ティッシュやペーパータオルを大切に使う。



- ・少人数での丁寧な保育
- ・大切にしてもらった経験
- 自分が優しくされることで、人を大切に思う気持ちを育てる。
- ・ぶつかり合いを通して友だちとのつき合い方を覚え、一人ひとりが安心して過ごす。

以上9項目に力を入れて保育にあたっていますが、他にも下記のこと意識しながら取り組んでいます。



- ・水の大切さを伝えていく。(手洗い・トイレなど)
- ・トイレを清潔に保つ。



- ・電気のつけっぱなしをしない。
- ・緑のカーテンを作る。



- ・保護者が安心して子どもを預け、働けるような環境提供に努めていく。
- ・子どもたちにどんな仕事があるか知らせていく。



- ・避難訓練(地震・火災・水害など)を通して、対応できる力を身につけていく。
- ・日よけ、緑のカーテンを作ったり、水をまくなど工夫する。



- ・ゴミの分別をする。ポイ捨てをしない。(ゴミはゴミ箱へ)



- ・おたよりやHPなどを通して、園で行っていることなどを知らせていく。
- ・SDGsについて知ってもらい、子どもも大人もみんなで行っていき。